

# ABE OUT

## 安倍内閣の総辞職を求め「総がかり行動」 「森友文書」改ざん許さない

「森友学園」への国有地売却に関する決裁文書が改ざんされていた問題は国民の憤激を巻き起こし、安倍内閣への支持率は急落しています。3月19日に札幌で、安倍内閣の退陣を求める「総がかり行動」がおこなわれ、寒風の中450人が抗議の声をあげました。道労連の黒澤幸一議長は「世論を盛り上げて安倍政権を退陣に追い込もう」と訴えました。

### 道東地協が総会で方針を決定

建交労道東地方協議会（旧運輸一般関係の各支部で構成）は3月18日に第17回総会を開き、組織拡大にとりくむこと（4月6日の行動を企画）、「安倍9条改憲NO!3000万署名」に全力をあげることに、「働き方改革」法案を廃案に追い込むこと、「建交労フェスタ」への参加などの方針を決定しました。総会では相馬進議長、小沼正明事務局長などの役員を選出しました。

### 栄光運輸支部が要求書提出

栄光運輸支部は3月13日に要求書を提出し、賃上げ一律20,000円、夏期一時金3.0か月分と諸要求（①年金受給までの年収は定年時の所得維持、②退職金制度の拡充など）を求めました。

### 余市・小樽・美幌・夕張・長沼で「相談会」

後志労災支部が3月17日に余市町と小樽市でおこなった「健康相談会」に2人が相談に来ました。難聴関係の相談でしたが、1人は「以前にハツリ作業をしたことがあるのでアスベストが心配だ」とのことだったので医療機関を紹介しました。

美幌支部では3月17～18日に美幌町で「建退共・職業病相談会」を開き、2日間で11人からの相談を受けました。労災関係の相談は腰痛の1件だけで、あとは建退共についての相談でした。釧路支部から3人が相談員として参加しました。

3月21日には夕張市と長沼町で、夕張支部と道本部労災職業病部会が協力して「健康相談会」をおこないました。相談者は3人で、相談内容は振動障害2人とじん肺1人でした。

### 不当判決は認められない 岡内裁判控訴

札幌地裁は3月8日に、「上肢障害・両変形性指関節症」の労災不支給決定取り消しを求める裁判で岡内優子さんの訴えをすべて退ける不当判決を出しましたが、原告・弁護団・建交労は3月19日に協議し、札幌高裁に控訴することにしました。